



若い人たちにも届いた 私たちの願い「輝け酒々井！」

「NPO法人 輝け酒々井まちづくり研究会」が設立して、6月で1年を迎える。平成26年度の【住民交流事業】として「住民参加のまちづくり」を広く呼び掛け、どのような企画が好いかを検討した結果、【9月の映画会、3月のコンサート】が決まりました。

世界を舞台に活躍するKeiko Borjesonさんをお迎えして、酒々井町に春を告げるコンサートを開催しました。実はプリミエールでの外国人のコンサートは初めてとのこと。Keikoさんはこの来日中、国内外トップシンガーが集うサントリーホールでのコンサートを満員御礼にて終わられたようですが、私たち「輝け酒々井」の想いに賛同していただき、コンサートが実現しました。

当日、思いがけず、Keikoさんのご主人も舞台上に登場。夫婦仲睦まじく「A列車で行こう」などの親しみのある曲から始まり、スウェーデンの曲も織り交ぜつつ、後半にはKeikoさんの熱意に押され、少し笑いも起こりながらの「レットイットビー」大合唱。Keikoさん夫妻とのセッションは皆さんの心に残る一場面となったのではないのでしょうか。イベント前後には町民の方々とKeiko Borjesonさんや当会のメンバーが話をする機会が多くありました。春を告げる歌声だけでなく、酒々井町の皆さんをつなぐ、きっかけになるイベントだったと実感しています。また、会場内で配布したアンケートに寄せられた地域の課題や当会が担う役割への期待を胸に、これからも酒々井町の皆さんをつなぐ場を提供すべく、次回以降のイベント企画にメンバー一同が熱い想いを抱いています!!



ロビーには長蛇の列のお客様



ジャズを楽しむお客様で満席



NPO B-Net子どもセンター 葉山 広子さん

『活動は楽しく』



順天堂大学生が運営しているB-Netに週一回の子ども教室、また月一回自主企画で実施しているイベント等に、発足から関わりをもって活動している葉山さん。スタート当初は街の情報誌発行のお手伝いという、自分の出来る事から参画、活動が本格化し、NPO法人としての運営になった。学生との関わり、地域との交わりを持って、また子どもの成長もまた喜びになっていると笑顔で話される。活動をされて良かったのは、自分の成長を感じる事ができ、また、共働きの中で活動を続けてきたが、ご自身の子供達へも影響を与え、視野を広げることが出来た。葉山さんの「活動は楽しくなくては…」は大変な事もあっただろうが、それ以上に得るものが大きかったのだろう。人は人との関わりの中で成長しているのだなぁ…と葉山さんの言葉からその確かさを感じた。

問：NPO B-net子どもセンター ☎496-6353

まちづくり活動団体のご紹介

酒々井・井戸端の活動団体、ちょっとのぞいてみませんか？

井戸端では、現在17団体(紙面掲載は12団体)(ボランティアを含む)がさまざまな活動を展開しています。
掲載団体の詳しい情報は、交流サロン「井戸端」 481-7030にお尋ねください。



井戸端はボランティアグループの方々が色々な活動をしています。
どなたでもお気軽にご参加下さい。
【利用時間 10:00～16:45 日曜、祝日休み】
※毎日 15:30 よりラジオ体操を行っています。
ぜひお越しください。



①団体紹介 ②活動日 ③メッセージ

バスターズ

①懐かしのメロディー、抒情歌などを皆さんと一緒に歌いながらギター+ウクレレで演奏するグループ。

②毎月第4月曜日 13:00～15:30

③「井戸端」で毎月一回歌声交流会を開催、皆様のご参加お待ちしております。



元気になろう会

①健康・介護の話を交え、民謡・懐かしの歌を歌いながら身体を動かし、心身共に元気になること。

②毎月第2木曜日 13:30～15:30

③病気の予防、介護の専門的な話等、楽しく自由に参加できる会を目指しています。



酒々井紙芝居の会

酒々井町を中心とした、民謡・伝説を紙芝居化し、上演している。

②要望に合わせて随時開催

③発足はタウンカレッジ6期生のグループ活動の一環として取り組む。順次紙芝居制作をしています。



折り紙すみれ会

①折り紙は、頭と指先を使う作業で老化防止の一助、リハビリのための発足

②毎月第4土曜日 13:30～15:30

③自由に参加できる。今後は、子供達も参加できるように活動に広げたいと思います。



五色豆(ごしきまめ)

①落語、昔話等“笑い”を地域に広げる

②定期的に開催する年3回の奇席は公民館、ミニ奇席を井戸端で開催。

③その芸は優れもの、「みんなで楽しみましょう♪」をモットーに取り組んでいます。



酒々井山紫会(さんし会)

①築山の除草、植栽、花壇作り。印旛沼を一望できる名所の保全に努める。

②毎月5日、20日午前中

③築山が町の憩いの場所になるように活動。きれいになる築山の魅力を楽しんでいる会です。



しすいマジック倶楽部

①介護施設、保育園、町のイベント等でマジックを公演。近隣市町村でも活動。

②活動は、随時。

③個性あふれる芸名を持つマジシャン達、観衆の驚き感嘆の聲が、活動のエネルギーとなっています。



刺し子の会

①酒々井町手をつなぐ親の会「虹」への支援、協力活動。

②毎月1日15日 13:00～随時

③さらし布巾、刺し子の道具は「虹」で用意しているので、手ぶらで参加可能。刺し子を通して、生きがい、仲間を増やせます。



着付教室・菊粋会

①着付け、着物の良さ、日本の文化を、着付けを通して関心を持ってもらう活動。

②毎月第4木曜日 13:30～15:00

③125年の歴史ある日本一古い町「酒々井」、あなたも着物で歩いてみませんか？



手話ダンスと踊りの会

①手話ダンスと踊りに参加者と一緒に楽しむ。介護施設・保育園を中心に活動。

②毎月第3、4金曜日(練習日含む)

③未経験の方でも、すぐに楽しめる手話ダンス、音楽に合わせて体を動かす笑顔あふれる会です。



しすい子ども家庭応援団 ジーバース

①役場のあいあいルームで子育てに忙しい皆様が「ホッ」と出来る憩いの場所づくりを目指しています。

②偶数月

③お友達づくりに、またお誘い合わせで来て頂けるのをお待ちしております。



井戸端友の会

①地域の問題解決のため、高齢者の健康づくり、子育て支援等の活動を展開。

②毎月第1、3火曜日ウォーキング「ぶらっ」と酒々井」

子育てイベント随時

③「井戸端」活動団体の有志やその趣旨に賛同する町民がつながり地域力を高めています。



おじゃま
します!

活動体験

「井戸端友の会」では、子育て支援の一つとして毎年秋に「ハロウィンパーティ」を企画・開催しています。

今回は初めての春季イベント「第1回シスターキッズ」。テーマは「青空の下、思いっきりあそぼう!」私も娘を連れて参加してきました。少々強めの風などものともせず、子供たちが

電車ごっこや的当てなど元気よく遊ぶ姿が印象的でした。

子供たちと遊んでくれたシニア世代のみなさんや順大生、子育て世代のお父さんやお母さん、様々な世代が集まっていて、ちょっとしたおしゃべり等、親も含めて楽しめるイベントでした。また次回も楽しみにしています。





酒の井の碑広場 酒々井137番地



円福院神宮寺は、酒々井の地名の起源となった、孝行伝説「酒の井」跡にある寺。境内に高さ1m幅60cmの下総板碑があり、これが「酒の井の碑」と伝えられている。廃寺となって荒れ果てた広場を平成18、19年にかけて、酒々井地区の有志により、井戸の復元、門、植栽、花壇等を含め整備が行われました。現在は酒の井の碑広場委員会が植栽手入れを中心に年6回保守管理作業を実施している。酒々井小学校5・6年生の園芸委員会メンバー30名前後との花壇教室は、花植え年2回とお話会年2回(生涯学習課、酒々井紙芝居の会等の協力)行われています。季節の花と木々に囲まれた「酒の井の碑広場」を散策してみたいかですか。



問:酒の井の碑広場管理委員会 ☎496-4720(中盤)

Kagayake
Shisui
Machi-zukuri
Kenkyukai



笑顔あふれるまちを目指して!

私たちのNPO法人 輝け酒々井まちづくり研究会は、町民の皆様がこの町に住んでよかった、これからも生きがいを持って酒々井町に住み続けたいという思いを少しでも実現するため、平成27年度は、つぎの三つの事業を継続してまいります。

1. 住民活動団体の応援・コーディネート

この事業は、住民活動団体が自由に利用、交流できるセンターを設立する事業です。住民活動団体が集い、まちづくり活動や運営について意見交換を行い、団体が力を合わせ幅広い活動を展開し、効率化を図れる場所を目指します。また、新たに生まれる活動団体の諸問題や行政との協働などについても、関係団体が相互に連携し活動する体制を構築する場所として活用します。

2. 住民交流イベントの開催

この事業は、町民の皆様と団体、団体相互及び行政の方々との幅広い絆の構築を目指し、交流イベントを開催する事業です。本年度も町民の方々の絆をより強固にするため映画観賞会などを開催いたします。

3. まちづくり情報収集と広報活動

一つは広報誌「まちづくり通信・シスイッチ」の発行です。酒々井町には、多くの団体がありそれぞれの団体は、素晴らしい活動を行っています。この活動が十分に町民の方々に周知されていません。そこで、一人でも多くの町民の方々に活動を知って頂くために各戸に配布することに致しました。そして、出前講座の開催です。活動団体をより身近に感じて頂くため各地区の集会所や青年館を借りて「団体の紹介」「町づくりに関する意見交換」「酒々井町はどんな町(歴史紹介)」などについて茶話会を行いたいと考えています。新たな課題として平成27年4月から実施に移される「子ども・子育て3法案(平成24年8月に成立)」と「酒々井町の観光資源及び観光事業」について調査研究を行いたいと考えています。町民の皆様と住民活動団体及び行政と協働のまちづくり活動を推進いたします。



発行された第1号

編集後記

1月にまちづくり通信第1号を発行してから半年が過ぎようとしています。3月のジャズコンサートや、まちづくり通信の取材等を通じ、少しずつ皆様との交流が広がってきたように感じています。私たちの活動にご協力、ご支援くださいました皆様に、心より感謝申し上げます。今後も酒々井町の輝きの為に、元気に楽しく歩んで参りますので、ご理解とご支援をお願い申し上げます。なお本号より、酒々井をより良い方向へ転換=スイッチしていくという願いを込めて、「まちづくり通信『シスイッチ』」となりました。

ご意見、ご感想、ご質問等がございましたら、【NPO法人 輝けまちづくり研究会】事務局までお問合せ下さい。

問:NPO法人 輝けまちづくり研究会 ☎080-2566-3233(山本)